

よしの川

第99号 2023年7月1日発行

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24
TEL (088)602-0151 FAX (088)602-0152

これまでの災害から

これからの災害対策へ

客員教授 山下 留理子

私は在宅看護論・公衆衛生看護学・災害看護学を専門とし、「暮らしを支える看護学」をテーマに、暮らしの場において質の高い生活を主体的に継続する看護や災害・感染症などの危機に備えた看護の役割について考えるゼミを開催しています。

さて、5月以降、最大震度5弱以上の地震が全国各地で発生しました。世界で起きるマグニチュード6.0以上の大地震は約20%が日本で発生しており、近い将来、「南海トラフ巨大地震」や「首都直下地震」の発災が懸念されています。また、「非常に激しい雨」「局地的豪雨」等といった言葉を聞くことも多くなりました。科学文明や工業化の著しい発展に伴い、地球温暖化やその影響による異常気象は、自然災害の激化をもたらしています。

では、歴史の中で災害はどのようにとらえられてきたのでしょうか。「災難・災害は理不尽な自然の出来事」、「神が自然を支配」、「ナマズやクジラの生き物のしわざ」などという伝説が信じられていた時代がありました。災難に苦しむ民衆の心を救うため、庶民が信仰を強める契機になったともいわれています。津波や洪水の記録を刻んだ石碑などは、先祖から語り継がれる教訓として、災害の歴史を記録したものといえるでしょう。

このような災害によって生じる人への影響と健康課題に対応し、その被害を極力小さくするのが災害看護です。「発災期」や「緊急対応期」、「復旧・復興期」といった発災後のみならず、災害が発生していない「静穏期」や「準備期」から看護の視点をもって減災・防災活動にあたることも活動のひとつです。防ぎ得た死 (preventable disaster death: PDD) といわれる「非災害時でその地域や病院が通常の状態・診療体制であれば救命できたと考えられる死亡」や災害関連死を少しでも減らす支援が災害看護です。

災害関連死 (disaster-related deaths: DRD) とは、災害で外傷等を負わなくても災害によって受けた精神的ショックや厳しい避難環境による疲労、健康状態や慢性疾患の悪化などの間接的原因で死亡することです。予備力の乏しい災害時要配慮者、いわゆる後期高齢者や障害者などに発生しやすいといわれています。

1995年の阪神淡路大震災においてインフルエンザによる感染症による死亡が、また2004年の新潟県中越地震では車中泊による肺塞栓症による災害関連死が特徴的といえるでしょう。2011年の東日本大震災においては、原子力発電所の事故で長距離移動を余儀なくされた病弱な要介護高齢者が、目的地に到着した時にはすでに死亡していました。また、避難所における劣悪な環境も、災害関連死のリスク要因となります。例えば、断水によるトイレ環境の悪化により排泄回数を減らそうとし、水分摂取を控えた結果、脱水症状を引き起こし口の中の細菌が増えて誤えん性肺炎により死亡に至るといえるものです。このような避難所の環境整備をはじめ、災害時のケアや備え、生活支援といった災害看護は、災害関連死を防ぐ重要な役割を果たしています。

私は東日本大震災の被災地支援において、認知症の高齢女性と20代の男性のかかわりがとても印象に残っています。一人暮らしで認知症を患っていたその女性は、避難所の「動くに動けない」状態から「生活が不活発な状態」に陥っていました。普段は交流がなかったという近所の20代の男性が、食事のたびにその女性にそっと声をかけ、食堂に連れ出してくれました。その男性は私たち看護職に、高齢女性の気になる心身の状態を知らせてくれることもありました。

この度の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い災害時における感染症対策は大きく見直されました。避難所はテントやパーティションで区切り、避難者同士が十分なスペースを保つことを理想としています。感染対策はもちろんプライベートな空間を確保できるという点でも、重要なことだと思います。一方で、背丈ほどあるパーティションや中の見えないテント生活は、高齢女性と若者のような人と人とのつながりや被災者同士の共助の力を失っていないかという懸念を抱いています。快適な空間を守りつつ、被災者同士の適度なコミュニケーションを生む環境づくりが今後の課題ではないかと考えます。

最後になりましたが、2023年は近代日本における災害対策の出発点となった関東大震災から、100年の節目にあたります。内閣府ホームページでは特設サイトが設けられています。過去の災害の記憶・教訓を継承し防災について考え、災害に備える機会とされてはいかがでしょうか。



2023年度第1学期単位認定試験について

2023年度第1学期単位認定試験は**Web受験方式**(※一部科目については郵送受験方式)にて実施いたします。実施方法や試験日程が、以下のとおりです。ご注意ください。※「正多面体と素数(' 21)」「日本史美術史の近代とその外部(' 18)」「量子化学(' 19)」

実施方法

自宅での受験は期間中24時間いつでも試験を受けられます。



●Web受験方式●

・自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

・1科目50分の制限があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)

○「択一式」はクリック、「記述式」は文字入力により解答します。(郵送受験科目除く)

科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。

各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載しています。

●郵送受験方式●

※「正多面体と素数(' 21)」「日本史美術史の近代とその外部(' 18)」「量子化学(' 19)」のみ

・7月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。

・試験時間の制限は行いません。・出題形式は『記述式』または『併用式』です。

第1学期実施スケジュール

通信指導結果返送	6月末～7月上旬予定	
受験票発送日	6月30日(金)頃予定	
単位認定試験期間	Web受験科目	7月15日(土)9:00～7月25日(火)17:00
	郵送受験科目	7月15日(土)～7月25日(火)《必着》
成績発表日	8月17日(木)頃予定	

Web単位認定試験体験版について

受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

・システムWAKABAにログインし、「学内リンク」から「Web単位認定試験」をクリックし、練習したい出題形式のものを選択し受験を開始してください。体験版は何度でも解答提出ができます。

☆自宅での受験が困難な方は、申請により学習センター等で受験できます。あらかじめ決められた日に受験します。

対象は、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情がある方。

所定の期間内に申請をしてください。(申請は每学期必要です。)

成績通知

試験結果は、8月下旬送付の「成績通知書」にてお知らせします。(「成績通知書」には通信指導不合格および未提出の科目は記載されません。)なお、この通知書は証明書ではありませんので、証明書が必要な場合は、所定の手続きを行い、「成績・単位修得証明書」の交付を受けてください。

次学期準備について

次学期も学籍が続く方

科目登録申請

学生生活の葉 学部p.55～、大学院p.56～

本部より7月中旬に「科目登録申請要項」が送付されますので、要項記載事項をご確認の上、次学期に履修する科目を本部へ申請してください。



科目登録申請期間：8/15(火)～8/30(水)《私書箱必着》

※Web申請 8/15(火)9:00～8/31(木)24:00

■ 試験結果を確認してから科目登録が可能です。

(成績通知は本部より8月下旬送付予定。システムWAKABAでも成績を確認することができます。)

■ 次学期の面接授業の申請も同時に行えます。

■ 2023年度第1学期に登録した科目の単位を修得できなかった場合(通信指導未提出・単位認定試験不合格)、

学籍が継続していれば次学期に限り自動的に再登録(無料)されます。

■ 「科目登録申請要項」が登録開始の8日前になっても未着の場合は、

大学本部(043-276-5111(総合受付))へご連絡ください。

■ 教養学部全科履修生の方で、4学期間続けて科目登録(授業料納入)を行わない場合は除籍となります!

連続3学期間科目登録をしていない方(休学中の方で2022年度第2学期に復学される方も含む)で学籍のは継続を、必ず2023年度第2学期の科目登録を行わないと、2024年1学期には学籍を失います。

今学期末で学籍が切れる方

再入学・継続入学

学生生活の葉 学部p.94～、大学院p.90～

卒業または在学期間満了の方

「継続入学用関連書類(再入学)」が7月中旬に本部より送付されます。「継続入学用出願票」に必要事項を記入して本部へ送付してください。また、インターネット出願(Web)の場合は、システムWAKABAから「継続入学申請」を選択して手続きしてください。

次学期の面接授業の科目登録申請について

【次学期に学籍のある方】

放送授業・オンライン授業の「次学期の科目登録申請」と同時に行ってください。

「2023年度2学期面接授業時間割表」でシラバスを必ず確認してください。

★「ライブWeb授業」も同時に登録できます。

【今学期で学籍が終了し、継続入学をお考えの方】

8月15日(火)9:00～8月31日(木)24:00に、システムWAKABA(インターネット)で継続入学の出願を行い、同時に面接授業科目登録を行ってください。ただし、面接授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。

2023年2学期 徳島学習センター開設 面接授業科目

米国文化を楽しみながら学ぶ英語	内山 八郎	10月14日・15日	暮らしを支える地域・在宅看護論	山下 留理子	11月25日・26日
ベトナム語初歩と文化理解	Tran HoangNam	10月21日・22日	古代中国の社会と漢字	宮本 徹	11月25日・26日
がん手術療法を受ける患者の体験	板東 孝枝	10月21日・22日	脳卒中と寝たきり予防	南川 貴子	12月 2日・ 3日
教養としての音楽	川内 由子	10月28日・29日	プラスチックの科学	南川 慶二	12月 2日・ 3日
心理学実験2	高原 光恵	11月 4日・ 5日	源氏物語を読む	田中 智子	12月 9日・10日
心理学実験1	甲田 宗良	11月11日・12日	瀬戸内海地域とことば	峪口 有香子	12月16日・17日
実験で楽しむエレクトロニクス	芥川 正武	11月18日・19日	四国の地層をグローバルに追う	石田 啓祐	12月16日・17日
宮沢賢治という人と文学	構 大樹	11月18日・19日	注意：塗りつぶし欄の科目は追加登録ができません。		

客員教員学習相談&ゼミのご案内

教員名	研究分野	相談日時	ゼミ
橋爪 正樹 徳島学習センター所長 徳島大学名誉教授	電子回路工学	随 時	「 新社会におけるエレクトロニクス 」 第1 金曜日 14:00~15:30 創られようとしているソサイエティ5.0という社会におけるエレクトロニクスについて学びます。(PCを使用します)
川野 卓二 徳島大学名誉教授	行動統計学	水 or 金曜日 11:00~ 14:00	「 行動統計学 」 月1回 水曜日 11:00~12:30 データの分析・理解に役立つエクセルを活用した統計法を学びます。(PCを使用します)
奥嶋 政嗣 徳島大学大学院教授	土木計画学 交通工学	第1・3 木曜日 10:00~ 12:30	「 地方都市の交通計画 」 第1 木曜日 10:30~12:00 地方都市における交通計画の考え方とともに、これからのモビリティ社会について学びます。
山下 留理子 徳島大学大学院 特任教授	在宅看護論 公衆衛生看護学 災害看護学	第2・4 火曜日 13:00~ 16:00	「 暮らしを支える看護学 」 第2 火曜日 14:00~15:30 暮らしの場において質の高い生活を主体的に継続する看護、災害・感染症などの危機に備えた看護の役割について学びます。
山内 暁彦 徳島大学大学院 准教授	英米文学	水曜日 10:00~ 11:30	「 古今東西の風刺文学 」 第2 水曜日 10:00~11:30 古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます
塚本 章宏 徳島大学大学院 准教授	空間情報論	木曜日 10:00~ 13:00	「 空間情報論 」 第3 木曜日 10:30~12:00 地域・歴史資料をGIS(地理情報システム)によって視覚化し、空間的構造を明らかにすることを学びます。(PCを使用します)
川西 智也 鳴門教育大学大学院 准教授	臨床心理学	第2・4 金曜日 10:00~ 13:00	「 コミュニティのなかでの心理支援 」 第4 金曜日 10:30~12:00 学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。

学 学習上の相談(効果的な学習方法・レポートのまとめ方などについて、所長および客員教員が直接相談に応じます。(30分程度))

習 学習相談の日程は教員の都合により変更となる場合があります。相談希望の方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。

相 なお、上記の相談可能日時の中で、ゼミ開催時間以外で予約してください。

ゼ 受講は無料です。

ミ 事務室受付カウンターにある受講申込用紙に

受 で申し込むか、電話・メールにてお申し込みください。

講 ・急な日程変更や中止になることがありますので、センターHP・センタースケジュールをご確認ください。

事務室だより

単位認定試験問題・解答等の公表について

2022（令4）年度第1学期・第2学期の単位認定試験問題（全科目）と解答（一部）または解答のポイント等は、下記の期限まで公表します。システムWAKABA「学内リンク」掲載し、学習センター視聴学習・図書室でも閲覧できます。また、本部学生課では郵送サービスも実施します。詳しくは「学生生活の葉」教養学部 p.76、大学院 p.74をご覧ください。



■閲覧するときは・・・

学生証を図書室の受付カウンターに提出後、閲覧したいファイルを提示してください。

※試験問題（紙媒体）は室内での閲覧のみとし、コピーはできません。ただし、試験問題のデータを持参したUSBメモリ等に複製すること、印刷問題をデジタルカメラ等で撮影することは可能です。

単位認定試験問題（全科目）・解答または解答のポイント等

2022年度第1学期 公表期限：2023年8月19日迄

2022年度第2学期 公表期限：2024年2月16日迄

2023年度第1学期 問題 公表期間：2023年7月下旬～1年間（予定）

解答 公表期間：2023年8月下旬～1年間（予定）

令和6年（2024年）4月より授業料を改定します。

これまで自助努力による収入増や業務の効率化等の様々な経営努力を重ね、これらの取組のための財源の確保に努めて参りました。大学教育の機会を広く提供し、国民の皆様の多様な学習ニーズに対応するための質の高い修学環境を維持しつつ、学生サービスのさらなる充実を図るためには、他の自己収入の増加策を

進めつつも安定的な財源の確保が必要なことから、諸物価の上昇の影響も踏まえ、この度やむを得ず17年ぶりに授業料等を次のように改定することといたしました。



（詳細は 放送大学HPの「トップページ>重要なお知らせ」をご覧ください。）

◆授業料（1単位当たり）

- ・教養学部 5,500円 → **6,000円**（+500円）
- ・修士課程 11,000円 → **12,000円**（+1,000円）
- ・博士課程 44,000円 → **48,000円**（+4,000円）

◆ 研究指導料

- ・修士課程 88,000円 → **96,000円**（+8,000円）
- ・博士課程 352,000円 → **384,000円**（+32,000円）

徳島県立総合大学校「まなびーあ徳島」について

本学の授業は「まなびーあ徳島」との連携講座となっております。単位を修得された学生で該当する方は、「学びの手帳」ならびに「まなびーあすだちくん」の単位認定シールをお渡ししています。

放送授業は1科目（2単位）15枚、面接授業とオンライン授業は1科目（1単位）8枚です。必要な方は事務室窓口までお越しください。



事務局だより

2024年度

大学院修士全科生・博士後期課程 募集要項配布中

学位「修士・博士(学術)」の取得をめざす学生(修士・博士全科生)を募集しています。2024年4月入学生の募集です。

修士全科生。博士後期課程ともに「研究計画」を提出し、2回の選考試験により入学者が決まります。

今年度も対面でのガイダンスは取りやめ、Webページの入学案内のコーナーに資料が掲載されます。必ず確認して下さい。

※過去3年分の入学試験(筆記試験)問題については、各学習センターおよび放送大学ホームページにて公開中。

★願書受付期間 ※博士全科生は郵送のみです！

令和5年8月15日(火)～8月25日(金)

郵送は本部必着日、Webは24時締切

卒業研究に チャレンジしませんか？

2024年度に卒業研究の履修を検討されている全科履修生の皆さんに

「卒業研究履修の手引」を事務室窓口にて配布しています。

研究テーマの選定や指導教官の依頼などが必要になりますので、予定している方は事前にお申し出下さい。

★卒研申請期間

令和5年8月10日(木)～8月17日(木)

≪本部必着≫



機関誌『よしの川』次号で100号を迎えます。

機関紙「よしの川」は10月1日発行の次号で、100号となります。年間4回の発行ですので発刊から4半世紀(25年)となります。次号にて25年を振り返る記事を予定しております。



令和5年度 学生研修旅行について

今年度の学生研修旅行については詳細が決まり次第、HPなどでお知らせいたします。

放送大学 40周年記念事業のお知らせ



2023年は放送大学開学から40周年となります。「記念式典とシンポジウム」や40周年に関する放送番組も準備されています。

・記念式典とシンポジウム

開催予定日 2023年10月31日(火)

また、2種類のロゴマークが作成され、2023年度中に届けられる印刷物などに使用されます。



図書室だより

視聴学習・図書室の利用時間

火曜～金曜 10:00～18:00

土曜・日曜 9:30～17:30

※月曜・祝日及び

単位認定試験期間中(7月15日～25日)は閉室

◎入室の際にカウンターへ学生証をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要なない手荷物はコインロッカー(100円・使用後返金)へお預けください。

視聴学習・図書室ご利用の際のご注意

学習センター図書室内の図書・DVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸出はできません。図書の貸出は附属図書館、放送授業DVD/CDの貸出は本部で一括して行いますので、カウンターへご相談ください。

なお、2019年以降に新規開設された科目のDVD/CDは配架されていません。学習される際は室内になる専用端末からインターネット配信で視聴してください。

・室内では飲食、通話、録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします

・携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジにてお願いします。

・図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。(複写にあたっては一部制限があります)

・視聴の手続きは閉室時刻の45分前までにお申し込みください。

◆資料整理や機材の調整などで臨時閉室することもあります。その際は学習センターHPにてお知らせいたします。

◆毎月20日前後に、翌月の「図書室だより」を発行しております。ご利用ください。

センター内で Wi-Fiが利用できます。

学習センター内で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続が可能です。

次の手続きが必要ですので事前にご準備ください。(当日にID、パスワードの発行はできません。あらかじめ申請が必要です。)

ゼミでPCを使う機会も増えてきております。ご自分のPCを持ち込んで受講される方は、Wi-Fiをご利用ください。



【利用方法】

1) 情報セキュリティ研修(システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修)を受講してください。研修中の小テストに合格すると「修了証」が発行されます。

2) 上記「修了証」をプリントしたものと、必要事項を記入した「無線LAN利用申請書」(図書室カウンターにて受領)を、図書室カウンターへ提出してください。後日「無線LAN利用許可書」が発行されます。

※「修了証」の提示がない場合は、申請を受理できません。

3) ご自分のPC等の設定画面で「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDに接続し、記載されているID・パスワードを入力してインターネットに接続します。(接続は各自で行ってください。)

◆「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか?」との記載がありますが、センターのWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご注意ください。

◆県外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用してインターネット接続が可能です。(一部の学習センターを除く。)

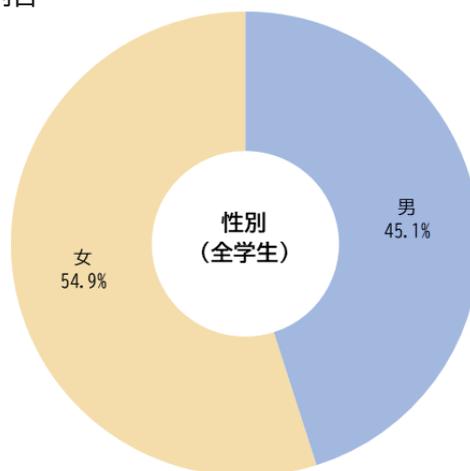
在学生の概要(2023年1学期)

①在学生数

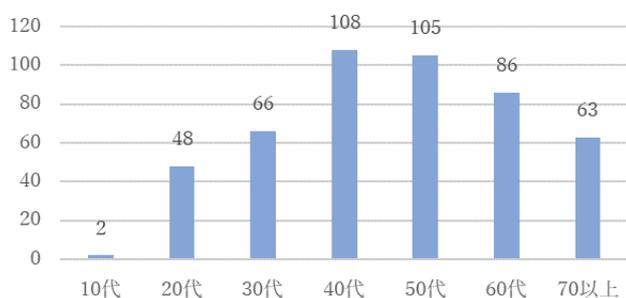
教養学部	全科履修生	351	470
	選科履修生	95	
	科目履修生	24	
	特別聴講学生	-	
大学院	修士全科生	1	9
	修士選科生	7	
	修士科目生	1	
合計		479	

(単位:人)

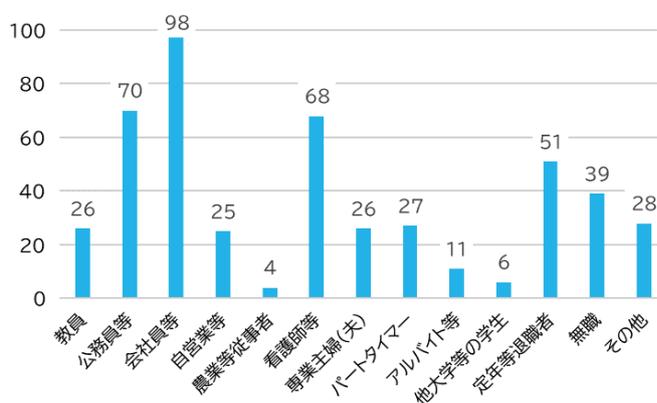
②性別 割合



③年代別



④職業別



⑤市町村別



⑥都道府県別

徳島県内 計	463人
兵庫県	12人
大阪府	1人
香川県	1人
東京都	2人
県外 計	16人
合計	479人

⑦人気科目ランキング

★教養学部★

1	遠隔学習のためのパソコン活用 ('21)	30人
2	今日のメンタルヘルス ('23)	25人
3	疾病の成立と回復促進 ('21)	24人
4	社会福祉-新しい地平を拓く ('22)	23人

★大学院修士★

1	学校行政と学校経営 ('20)	2人
//	学校臨床心理学特論 ('21)	2人
//	発達心理学特論 ('21)	2人
//	数理科学 ('21)	2人

公開講演会「まなびの森講演会」

2023（令和5）年度 前期講演内容

※要予約※

- ◎時間 13:00～15:00 ◎場所 徳島県立図書館 3階集会室1
 ◎定員 各30名（開催1ヶ月前から参加申込を受け付けます。定員になり次第締め切ります。）
 ◎参加費 無料

7月15日（土）	阿波の名医 三宅 速(はやり) 徳島大学名誉教授（脳神経外科）永廣 信治
8月19日（土）	二つの顔を持つ、『三郎』と『十郎兵衛』 ～ 二人に学ぶ、徳島の「今まで」と「これから」～ とくしま学博士 阿部 隆（ペンネーム：馬之瀬 隆司）
9月16日（土）	板東俘虜収容所でのベートーヴェン劇音楽『エグモント』上演 徳島大学名誉教授 石川 榮作

※各講演会開催1ヶ月前から参加申し込みを受け付けます。 ☎ 088-602-0151 放送大学徳島学習センター

★講演会の様子★



4/15佐藤先生
「最後の藩主の華麗なる転身」



5/20太田先生
「幕末の初太郎 メキシコ漂流と徳島への影響」



6/17石田先生
「阿波の地層をグローバルに追う」



放送大学公開講座のお知らせ

要申込

放送大学を広く知ってもらうために公開講座を開催します。詳細をセンターのWebページを参照してお申し込みください。

日時：2023年9月 9日（土）

会場：美波町立日和佐公民館

13:30～15:00 講演会

〒779-2305

15:15～16:15 パソコン講習会

海部郡美波町奥河内字寺前153番地1

参加費

無料

◆I部 一般向け講演会◆

演題：「認知症の理解と予防・付き合い方」

講師：放送大学徳島学習センター客員准教授
（鳴門教育大学大学院准教授）

川西 智也先生

◆II部 徳島同窓生とのパソコン講習会◆

「放送大学体験とパソコンお悩み相談」

放送大学での学びの紹介とパソコンのお悩み相談を受け付けます。

（注）パソコンお悩み相談される方のみ、ご自身のパソコンをご持参ください。なお、相談員はプロではないので、その場で解決しない場合があります。

新任のあいさつ

令和5年4月に就任された、客員教授の 奥嶋 政嗣先生 よりご挨拶を頂きました。

客員教授 奥嶋 政嗣 (徳島大学大学院教授)

令和5年4月から着任させて頂きました。現在、徳島大学大学院社会産業理工学研究部社会基盤デザイン系において、土木計画学について教育・研究をしています。交通シミュレーションシステムの開発を端緒として、円滑な都市交通を実現するために都市高速道路の交通管理、大都市圏での交通政策などに関わる研究を行っていました。近年では、地方都市圏を対象として、自動車交通からの温室効果ガス排出量削減、地域公共交通の利用促進に加えて、災害に強い都市構造に関する研究を行ってきました。

現在は中長期的な観点から、地方都市圏における災害にも強く環境的にも持続可能な都市構造と交通システムの実現を目指して研究しています。人口減少が想定される地方都市圏において、まちの持続可能性を確保するには、都市施設および居住地域の集約化を図るとともに、地域公共交通と連携した都市構造を実現する必要があります。一方で、テレワークの普及などによる生活行動の変化もみられます。また、各地でのデマンド型乗合交通システムの導入、



自動運転車両の実用化の進展など、地域交通に関わる環境も大きな変革を迎えつつあります。このような生活環境の変化も考慮して、持続可能な都市構造への変遷のためのシナリオを見出すために、多様な観点から研究を進めています。

ゼミでは「地方都市の交通計画」と題して、地方都市における交通計画の考え方とともに、これからのモビリティ社会について学びを深めることを考えています。最初に、自動車依存社会の問題点を考えるために、「交通と地球環境」について話題提供します。つぎに、「交通行動調査」「公共交通」「道路交通」などについて、基本的な交通計画の考え方を学んでいきます。その後、これまでに提案されてきた「交通政策」について概観していきます。最後に、「自動運転」などについて紹介するとともに、これからのモビリティ社会について議論することを考えています。

多様な社会経験を積んでこれ、これからの「まち」と「交通」に関心がある方々との出会いと議論を楽しみにしております。さらに興味を高めて頂けるように、努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



2023年度10月 入学生募集中!

ご家族、ご友人、お知り合いの方々に是非ご紹介を!

あなたの『学び』を応援します。

学ぶ意欲が入学資格! 募集要項等をご希望の際はこちらまでご連絡ください。

☎ 088-602-0151

◎ 願書受付期間

第1回受付 令和5年6月10日(土)～令和5年8月31日(木)〔必着〕

第2回受付 令和5年9月1日(金)～令和5年9月12日(火)〔必着〕

※第2回の願書受付期間にお申し込みいただいた場合、授業開始時期(令和5年10月1日)までに教材がお届けできない可能性がございます。第1回の受付期間のお申し込みをおすすめします。

★継続入学の方は8/15～8/31の間にインターネットから出願することをおすすめします★

サークルから

「阿波の古を語る会 研修旅行」

放送大学徳島学習センター 林 勝義

春爛漫、雲一つない3月の好日「阿波の古を語る会」は北島町の徳島新聞印刷センター、藍住町の勝瑞城址及び勝瑞城館跡を訪れました。

徳島新聞印刷センターは敷地面積約40,000坪、鉄骨3階、地下1階の免震構造の建物で内部には輪転機、製版機、新聞用紙保管庫等があり、1秒間に45部、1時間に16万部の印刷が可能です。

紙面データをアルミニウムに描画し刷版を作り、これを輪転機に取り付けて印刷します。カラー印刷では黒、青、赤、黄の4色の濃度の組み合わせによって色の再現がなされます。設備はほとんど自動で運転されており、この大きな設備を10人程度で運用しています。

昼食後、印刷センターから勝瑞城館跡に移動し、館の学芸員の方から、勝瑞城、勝瑞城館跡について説明を受けました。



勝瑞の歴史は、15世紀のはじめに細川家が足利尊氏の命によって阿波に入ったのが始まり

と考えられています。しかし、細川家は家督争いの内紛によって次第に衰退していきました。その後、三好氏が頭角を現していき三好長慶の時には、その勢力は阿波、淡路、摂津、河内、和泉、山城、大和、丹波、播磨まで及びました。織田信長に先駆けて天下を統一したのは、三好長慶とも言われています。

長慶が畿内で活躍していた時、阿波では弟の実休が実権を握っていました。その後、長慶の命をうけ河内に移り河内南部や和泉地方も支配下に収めます。しかし、永禄5年和泉久米田の戦いで戦死しました。

信長よりも早く天下人となったと言われる長慶ですが、弟の死をきっかけに活力を失い、最後は病に冒され波乱万丈の生涯を閉じました。

勝瑞城館跡は、阿波の実権を握っていた三好氏の居城跡と推定されています。発掘調査は平成6年度から始められ多くの遺物の発見があり、その価値が高く評価され平成13年に国史跡に指定されました。



勝瑞城址

同窓会から

パソコン講習会のお誘い

同窓会は、その活動の趣旨として「在学生支援」「生涯学習の支援」があります。この趣旨に則り、徳島同窓会では学習センターと共催でパソコン講習会「パソコンお悩み相談会」を定期的開催する予定です。今年度第1回は8月5日(土)に開催予定です。

学習センターでのWi-Fi利用や学生メールの活用等、便利に使えるように設定やはじめの一步を一緒にしてみましょう。科目登録のお手伝いもいたします。プロではありませんので、わからない事もありますが、ワイワイとチャレンジしてみませんか。

また、当日「腕に自信のある」方、「どういうことをしているのか覗いてみたい」方、大歓迎です。皆様お気軽にお越し下さい。ポスターが目印です。

＊準備の都合により、同封したハガキにて参加のお申し込みをお願いします。【8/1(火)締切】

パソコン講習会

パソコンお悩み相談会

日時 8月5日(土) 13:00~16:00
この間ご自由にお越し下さい

場所 放送大学徳島学習センター 講義室

Zoomって
どうするの？

パソコンは
ちょっと苦手

科目登録が難しいので
手伝って!!

お持ちの端末をご持参いただけるとわかりやすいと思います。
＊放送大学学習センターでインターネットに接続するためには「無線LAN 利用申請」が必要です。

情報セキュリティ研修(システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修)を受講した後、小テストに合格すると発行される「修了証」をプリントしたものと、必要事項を記入した「無線LAN利用申請書」を図書室カウンターへ提出します。
 わかりにくい方、当日お手伝いいたします。

★使いこなせる方、使える裏技をお持ちの方、上記日時お手伝いいただけませんか？

令和5年度徳島同窓会講習会 共催：放送大学徳島学習センター

スケジュール【2023年7～9月】

7月

■ は 閉所日

■ は 単位認定試験期間

2023年 7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

2023年 8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2023年 9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

9月

1・2日	(土・日)	面接授業(川野先生)
8・9日	(土・日)	面接授業(山内先生・光原先生)
14日	(金)	第1学期放送授業終了
15日	(土)	『まなびの森』講演会
15日～25日	(土～火)	単位認定試験(学部・大学院) 視聴学習・図書室閉室
17日	(月)	閉所日(海の日)
20日	(木)	放送授業開始(司書教諭)

4日	(金)	放送授業終了(司書教諭)
5日	(土)	同窓会主催 パソコン講習会
10日	(木)	卒業研究履修申請(新規、～8/17)
11日	(金)	閉所日(山の日)
15日	(火)	第2学期科目登録申請受付開始(面接授業含む) 修士全科・博士 出願受付開始(～8/25)
16日	(水)	通信指導提出期限(司書教諭)
17日	(木)	成績認定・卒業・修了認定(学部・修士)
18日	(金)	成績通知発送(学部・修士)
19日	(土)	『まなびの森』講演会
25日	(金)	大学院(修士全科・博士)出願(本部必着)
30日	(水)	第2学期科目登録申請(郵送)
31日	(木)	第2学期科目登録申請(Web) 第2学期第1回出願

1日	(金)	第2学期第2回出願受付開始
9日	(土)	公開講座 (於:日和佐公民館)
12日	(火)	第2学期第2回出願
16日	(土)	『まなびの森』講演会
18日	(月)	閉所日(敬老の日)
23日	(土)	閉所日(秋分の日)
24日	(日)	第1学期卒業証書・学位記授与式
30日	(土)	大学院入試第一次選考筆記 (修士全科・博士)

★センターの臨時閉所、センターの行事の急なお知らせは表紙の右上に掲載しているQRコードから学習センターHPにアクセスしてください。

★ゼミの開講についてはセンタースケジュールを確認してください。

センタースケジュール

システムWAKABA

